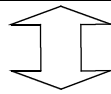


令和元年度
明神小学校の教育
学校要覧

銚子市立明神小学校

学校教育目標 自ら学び 心豊かで たくましい 子どもの育成
～ かしこく やさしく たくましい 明神っ子 ～

〈 知・徳・体のバランスのとれた、人間性豊かな子どもの育成 〉	
かしこく	自ら学び、よく考え、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けた子ども
やさしく	思いやりをもち、正しく判断し、行動できる子ども
たくましく	健康で、最後まで粘り強くやりとげる子ども
J R C	進んで人と関わり、協力できる子ども



目指す学校像～楽しく実りある学校

- 子どもたちの明るいあいさつと笑顔の溢れる学校
- 子ども一人一人の良さが育まれ、尊重される学校
- 子どもたちが夢と希望をもって、生き生きと活動する学校
- 学ぶ意欲と確かな学力が育まれていく学校

目指す教師像～チーム明神小

- 豊かな人間性をもって指導にあたる教師
- 子どもとともに学び、ともに育つ教師
- 夢や希望を育み、子ども一人一人を大切にする教師
- 教育公務員としての自覚をもつ教師

学校経営方針

- 理念
知・徳・体のバランスのとれた、人間性豊かな児童の育成を目指す。
児童一人一人が生き生きと活動し、夢と希望に向かって健やかに成長できる学校づくりに努める。
- 重点
 - (1) 教育課程を工夫し、特色ある学校づくりに努める。
 - (2) 児童一人一人の実情に応じた指導により、基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、自ら学ぶ意欲、思考し表現する力の伸長を目指す。
 - (3) 教師と児童、児童相互の人間関係を深め、心豊かな児童の育成を図る。
 - (4) 運動に親しませ、体力の向上を図るとともに、心身ともに健康で安全な生活を営む資質と能力を育成する。
 - (5) 児童一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進を図る。
 - (6) 働くことの意味や楽しさがわかり、児童が将来の夢や希望をもつことができるようキャリア教育の充実を図る。また、地域の教育力を生かした「ふるさと学習」を推進する。
 - (7) 安全・安心な学校づくりを推進する。

組織的で機動的な学校運営

☆☆ P（計画）→D（実施）→C（検討）→A（改善）サイクルの確立 ☆☆

《特色のある学校づくり》

【確かな学力をつける】

- 児童一人一人の実情に応じたきめ細かな指導に努め、学力の向上を図る。
- 児童の学習の状況を的確に判断し、指導法の工夫改善に努める。
- 問題解決学習、体験活動、話し合い活動などを積極的に取り入れ、主体的な学習の実現を目指す。
- 生徒指導の機能を生かした授業づくりを推進する。
- 基本的な学習態度や学習ルールなどの定着を図る。
- 学習の中で、互いに学び合い、高め合う場をより多く設定する。
- 読書活動の推進に努め、自ら進んで読書に親しむ習慣を定着させる。
- 家庭と連携した家庭学習の習慣化を図る。

【豊かな心を育む】

- 明るくあいさつや返事ができ、場に応じた言動ができる子どもを育てる。
- 自ら判断し、失敗を恐れず挑戦しようとする実行力と最後までやり遂げようとする態度を育てる。
- 自他ともに大切にできる態度と人と関わる喜びや思いやりの心を育てる。
- いじめをしない、させない学校づくりに努める。
- 道徳授業を公開し、学校・家庭・地域と連携した道徳教育を推進し、充実を図る。
- 「目的に向かって、自主的・積極的に取り組み、協力し合う集団づくり」に努める。
- 五感を通して学習する場を設定し、豊かな感性を育てる。
- 児童の人権に配慮するとともに、児童の「人権を尊重する態度」を育てる。
- 学校・地域の特色を生かした「ふるさと学習」の推進を図る。
- JRC加盟校として、「健康（自他の生命と健康を大切にする）」「親善（仲良く助け合う）」「奉仕（人のために仕事をする）」の心を培う。

【健やかな体を育む】

- 基本的な生活習慣の定着を図る。
- 楽しい体育を実現し、運動技能や体力の向上を図る。
- 運動の日常化を図り、児童の体力の保持増進に努める。
- 手洗い、うがいの習慣化や健康衛生への取組を推進し、自己管理能力を育成する。
- 担任と養護教諭が連携し、健康教育の推進及び家庭への啓発に努める。
- 学校給食等を活用した食育の推進に努める。

【「キャリア教育」の推進】

- 働くことの意味や楽しさがわかり、児童が将来の夢や希望をもつことができるよう、家庭や地域と連携しながら、キャリア教育の推進を図る。
- 清掃活動や係活動、V S 活動などの学校生活を支える仕事への意欲化を図り、働くことの喜びや達成感を味わわせる。

【特別支援教育の推進】

- 全職員で、児童一人一人の教育的ニーズなどに応じた特別支援教育の推進に努める。
- 障害に対する理解を深め、児童の特性に応じた適切な指導や支援と、交流及び共同学習の推進に努める。《信頼される学校づくり》

【安全で安心な学校づくり】

- 命の尊さ・大切さについて指導するとともに、日常の安全教育を徹底し、「自分の命は自分で守る」という意識の定着を図る。
- 計画的指導（日常の交通指導や交通安全教室等）、集団訓練（定期的な防災訓練等）などを実施し、安全意識の高揚を図り、安全教育を充実させる。
- 日常の安全点検（早期発見と修繕）を確実に実施し、環境安全整備を進める。
- 家庭・地域・関係機関と連携した児童の見守り体制の充実を図る。

【開かれた学校づくり】

- 積極的に家庭・地域へ情報を発信することで、学校の取組を知らせる。
- 学校開放や地域交流などの実施により、学校と家庭・地域の連携を密にする。
- 地域の教育力を生かした教育活動を推進する。
- 職員による自己評価、保護者による教育活動アンケート、学校評議員会やミニ集会での意見収集をもとに、教育活動の改善を進める。